

2020年7月21日
南海電気鉄道株式会社

IC連絡定期乗車券の発売範囲を拡大します

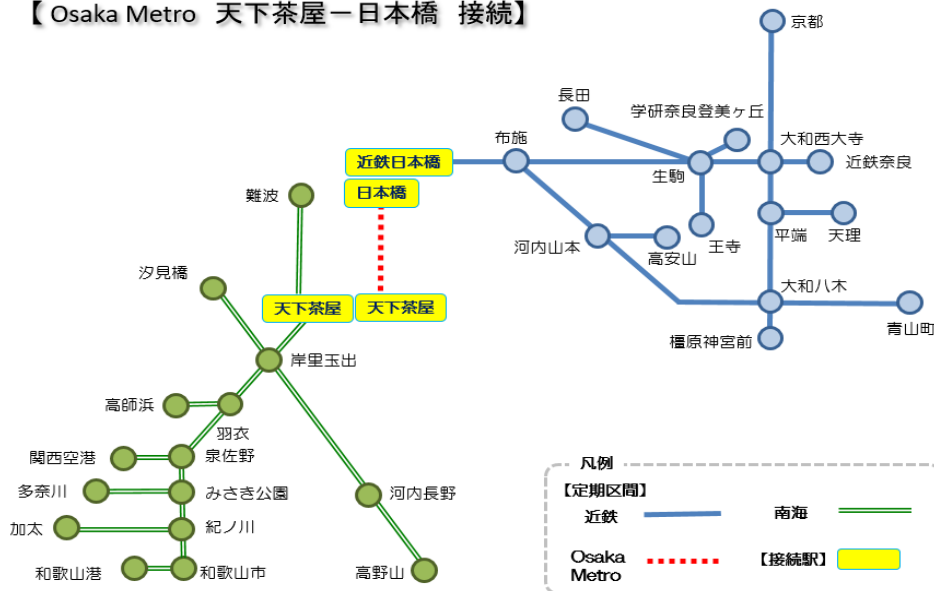
南海電鉄(社長:遠北 光彦)では、鉄道利用の利便性向上を図るため、近畿日本鉄道とのIC連絡定期乗車券の発売範囲を拡大します。これに伴い、複数枚の定期乗車券を1枚のIC定期乗車券にまとめることが可能になります。ますます便利になるIC定期乗車券をぜひご利用ください。

詳細は、以下のとおりです。

1. 発売開始日 2020年8月8日(土)

2. 発売範囲・接続駅

近畿日本鉄道 連絡定期券 発売範囲 【Osaka Metro 天下茶屋-日本橋 接続】



※発行媒体はICカードのみとします。

3. 発売箇所 南海電鉄の定期券発売窓口および定期券発行機能付き券売機(主要駅のピンク色券売機)

※近畿日本鉄道及びOsaka Metroでは発売しません。

4. 発売券種 通勤定期乗車券(大人)、通学定期乗車券(大人・小児)の1カ月、3カ月、6カ月

※障害者用割引定期券、実習用通学定期券は除きます。

5. 発売媒体 「PiTaPa」および「ICOCA」

※磁気定期乗車券では発売しません。

※「PiTaPa」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

※「ICOCA」は西日本旅客鉄道の登録商標です。

南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。

今回ご案内の取組みは、11番に繋がるものです。



以上